

平和首長会議加盟都市の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。  
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

\*\*\*\*\*

- ◆2015年NPT再検討会議への平和首長会議代表団の派遣について
- ◆平和首長会議英国・アイルランド支部について正式に決定
- ◆オランダ平和首長会議の活動紹介
- ◆ヒロシマ発平和関連ニュース[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]
- ◆加盟都市の活動紹介（バルセロナ市（スペイン）、マンチェスター市（英国）、エイマイデン市・ヘームスケルク町（オランダ））
- ◆被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内
- ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆1月の平和首長会議会長訪問
- ◆平和首長会議加盟都市数：160か国・地域 6,538都市

\*\*\*\*\*

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

ホームページ：<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>「いいね！」をお待ちしています。

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

=====

### ◆2015年NPT再検討会議への平和首長会議代表団の派遣について

=====

本年4月27日から5月22日までの間、5年に一度のNPT再検討会議がアメリカ・ニューヨークの国連本部で開催されます。2月10日に別途メールにより皆様にお知らせしたとおり、平和首長会議では同会議に会長の広島市長を代表とする首長代表団を構成して参加し、核兵器廃絶に向けた活動を展開したいと考えています。現時点で計画しているオフィシャルな行事等は次のとおりであり、それ以外にも適宜必要な要請活動等に取り組む予定です。

・平和首長会議2015ニューヨーク集会「首長には住民の生命・財産を守る使命がある」（リーダー都市キックオフセレモニー含む。）

・2015ヒロシマ・ナガサキアピール集会 in ニューヨーク

・2015平和首長会議ユースフォーラム

・2015年NPT再検討会議NGOセッション

皆様には、是非平和首長会議代表団の一員として参加し、共に活動して下さるようお願い申し上げます。

参加を希望される都市は、2月10日にお送りしたメールを確認の上、参加登録フォームを平和首長会議事務局に提出してください。

=====

## ◆平和首長会議英国・アイルランド支部について正式に決定

[1月30日、マンチェスター市（英国）]

1月30日にマンチェスター市役所で開催された英国・アイルランドの平和首長会議加盟都市の会議において、英国・アイルランド支部の規約、メンバーシップ納付金、権限について正式に決定しました。主な合意事項としては、マンチェスター市長が支部長を務め、マンチェスター市に事務局を置くことや、納付金、活動内容についてです。

会議に合わせ、参加者はマンチェスターシティ・アートギャラリーで開催中の特別展「The Sensory War 1914-2014(感性がとらえた戦争 1914-2014)」を見学しました。次回の支部会議は6月19日の予定です。

▼詳細記事（英国非核自治体協会ウェブサイト：英語）

[http://www.nuclearpolicy.info/docs/about/UK\\_and\\_Ireland\\_M4P\\_Chapter\\_formally\\_agreed.pdf](http://www.nuclearpolicy.info/docs/about/UK_and_Ireland_M4P_Chapter_formally_agreed.pdf)

## ◆オランダ平和首長会議の活動紹介

オランダ平和首長会議は、2014年に加盟都市を14増やし、オランダの全自治体393の3分の1に近い125都市が現在加盟しています。この背景には、同国の各市長に書簡を送り加盟を促した所属政党の異なる5人の熱心な市長の強力な支援がありました。

平和首長会議原爆ポスターもオランダ語に訳され、2013年9月のルクフェン市を皮切りに、その後ヴァーヘニンゲン、エイマイデン、ホームスケルクの各都市で開催されました。

現在、オランダ平和首長会議では、平和団体PAXの主導により、オランダ国会で核兵器の問題を議論するよう求める核兵器反対署名に取り組んでいます。この署名活動は4万筆の署名を集めることを目標としており、オランダにおける核兵器禁止を求めて、これまでに7人の市長を含む、2万3千筆の署名が集まっています。

▼詳細記事（平和首長会議ウェブサイト：英語）

[http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/memberscity/2015/Dutch\\_MfP/report2014activities.html](http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/memberscity/2015/Dutch_MfP/report2014activities.html)

## ◆ヒロシマ発平和関連ニュース（連載第4回）

[中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]

被爆・戦後70年を意識した動きが国内外で目立ってきました。被爆地広島では、被爆者約5千人で作る広島県原爆被害者団体協議会（坪井直理事長）が若者向けの講座やシンポジウムの企画など継承に力を入れた記念事業に取り組みます。広島大や広島市立大の学生と高校生計8人はポーランドとオランダを訪れ、原爆投下と並び第2次世界大戦の惨禍を象徴するホロコースト（ユダヤ人大虐殺）について学びます。

海外では、米国、ロシアに次ぐ核兵器保有国であるフランスの国営放送が、原爆を巡る歴史ドキュメンタリー番組制作のため、取材班を広島に派遣しました。今年のノーベル平和賞候補に被爆者を推薦する動きもありました。

関連記事は次のアドレスで読めます。

○若者向け講座・シンポ 広島県被団協 被爆70年で企画

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=40255>

○ホロコースト 欧州巡り学ぶスタディーツアー 広島の学生ら3月

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=40128>

○[スタディーツアー] アンネの家 この目で 参加する若者8人の抱負

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=40157>

○仏放送局「原爆の意味」追う ドキュメンタリー制作 被爆証言

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=40404>

○日本被団協などを推薦 I P B ノーベル平和賞候補に

<http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=40402>

(ヒロシマ平和メディアセンター提供)

=====

## ◆加盟都市の活動紹介

=====

### \*バルセロナ市 (スペイン)

被爆 70 周年記念ヒロシマ・ナガサキ原爆展がバルセロナ市で開幕

1月16日、被爆70周年記念ヒロシマ・ナガサキ原爆展が、バルセロナ市のトリアス市長、グラノラズ市のマヨラル市長、越川在スペイン日本国大使、広島平和記念資料館の志賀館長の臨席の下、開幕しました。ボルン文化センターを会場とするこの展示は、広島平和記念資料館と長崎原爆資料館の共同事業であり、平和首長会議副会長都市であるグラノラズ市の協力により実施されました。2月上旬には、広島の被爆者である梶本淑子(かじもと・よしこ)さんがバルセロナ・グラノラズ両市を訪れ、展示期間に合わせて、学校やイベントなどで被爆体験証言を行いました。

▼関連記事(平和首長会議ウェブサイト、英語)

[http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2015/Barcelona/opening\\_exhibition.html](http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2015/Barcelona/opening_exhibition.html)

### \*マンチェスター市 (英国)

ヒロシマの種「イチョウプロジェクト」の進展と被爆70周年特別記念行事の企画

マンチェスター市は、平和首長会議が昨年8月に同市に贈った広島の被爆イチョウ二世の種を活用した「イチョウプロジェクト」を展開しています。イチョウの苗木は、同市南部のハルム・コミュニティー・ガーデン・センターで順調に育っており、今年4月に行われる学校を対象としたポスターコンクールの入賞校に贈られる予定です。生徒たちは自然の大切さ、戦災からの復興、その他広く平和をテーマにしたポスターを制作します。入賞作品は、マンチェスター大学付属マンチェスター博物館に展示される予定です。同館は、広島原爆で歪んだガラス片とともに、数百羽の折鶴等を現在展示しています。マンチェスター市は今年8月の広島・長崎の被爆70周年記念行事をこの展示の横で実施し、市の高官、大学関係者、宗教団体、平和団体、ポスターコンクールに入賞した生徒と保護者がその行事に参加する予定です。

▼詳細記事(平和首長会議ウェブサイト、英語)

[http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2015/Manchester/1502Project\\_Ginkgo.html](http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2015/Manchester/1502Project_Ginkgo.html)

### \*エイマイデン市・ヘームスケルク町 (オランダ)

平和首長会議ポスター展を開催

「ウィメン・フォー・ピース・エイマイデン」の協力により、昨年9月6日から30日までの間、エイマイデン市立図書館において平和首長会議ポスター展が開催されました。展示のオープニングで、エイマイデン市長が核兵器廃絶の取組のシンボルとして千羽鶴の最後の1枚を折ったほか、広島で被爆し10年後に白血病で亡くなった少女・佐々木禎子さんの物語も紹介されました。また、オランダの平和団体PAX主導により、同国議会で核兵器について議論するよう求める署名活動も実施されました。

一方、ヘームスケルク町役場でも、国際人権デーである12月10日から29日までの間、ポスター展が

開催されました。ホームスケルク町長は、展示のオープニングで、千羽鶴の最後の1枚を折りました。

▼詳細記事（平和首長会議ウェブサイト、英語）

[http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2014/IJmuiden\\_Heemskerk/exhibitions.html](http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2014/IJmuiden_Heemskerk/exhibitions.html)

▼関連記事（ホームスケルク町ウェブサイト、オランダ語）

<https://www.heemskerk.nl/actueel/nieuws/nieuwsbericht/artikel/burgemeester-baltus-opent-tentoonstelling-van-mayors-for-peace/>

その他、上述のオランダ平和首長会議の活動についても、加盟都市の活動コーナーでご覧いただけます。

▼加盟都市の活動（平和首長会議ウェブサイト）

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/membercity/index.html>

<<貴市区町村の平和活動の情報をお知らせください>>

平和首長会議ホームページの「加盟都市の活動」コーナーに掲載する情報をお待ちしています。平和に関する様々な事業の情報をぜひお知らせください。

貴市区町村のホームページにリンクする形でご紹介しますので、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

▼Eメール: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

=====

#### ◆被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業のご案内

=====

平和首長会議では、2013年の第8回平和市長会議総会において策定された行動計画の具体的取組である被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業を、今年度から開始しました。

被爆樹木の苗木又は「平和の灯」の受け入れを希望される場合、所定の申請書をEメール又はFAXにて事務局までお送りください。

※被爆樹木の苗木には、配付本数に限りがあるため、万一不足することになった場合には翌年度以降の送付となりますので、あらかじめご了承ください。

※両事業は、通年で行っているため特に申請期限はありません。また、来年度以降も継続して実施しますので、来年度以降の受け入れについても、是非ご検討いただければ幸いです。

▼Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

▼FAX: 082-242-7452

=====

#### ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！

=====

平和首長会議では、加盟都市の5000突破を契機として、平和首長会議原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んでいます。

現在までに新宿区（東京都）や堺市（大阪府）、ロンドン市（イギリス）、ボルゴグラード市（ロシア）、カブール市（アフガニスタン）など、250を超える都市がポスター展を開催しています。

引き続き、ポスター展の開催にご協力ください。

※ポスター概要：標準サイズA2版、18枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード：

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====

◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！

=====

2020年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

その早期実現を目指し、2011年11月の理事会及び2012年1月の国内加盟都市会議において、条約の交渉開始等を求める市民署名活動を加盟都市を挙げて展開することが決定されました。署名活動は第8回総会で決定した行動計画にも掲げられています。

皆様のご協力により、2015年2月1日現在、1,350,181筆の署名が集まっています。

今後とも、全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。

(署名はインターネットからも可能です。)

▼署名用紙 (PDF)

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01\\_monthly Updating/11\\_petitionform\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly Updating/11_petitionform_jp.pdf)

▼オンライン署名

<https://www.ssl-z.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1333414321137/index.html>

=====

◆1月の平和首長会議会長訪問

=====

松井一實広島市長・平和首長会議会長は、1月に次のような外国人来訪者の表敬訪問を受けました。その際に平和首長会議の取組及び加盟要請への協力をお願いしました。

\*1月21日(水) チョナイ・クランダ 在大阪モンゴル国総領事

▼関連情報：広島市/日々の動静—2015年1月

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1420445321446/index.html>

=====

◆平和首長会議加盟都市数：160か国・地域 6,538都市

=====

皆様のご理解とご協力により、今月48都市が新たに加盟し、平和首長会議の加盟都市数は2月1日現在で6,538都市(160か国・地域)となりました。

日本国内では、宮崎県新富町等4町が加盟し、国内加盟都市数は1,539都市(加盟率88.4%)となりました。

海外については、テヘラン平和博物館の呼び掛けにより、イランの38都市が新たに加盟し、同国の加盟都市数が550都市となりました。この他、マレーシア、ボツワナ、カメルーン、モーリタニア、ドイツ、アルゼンチンから1都市がそれぞれ加盟しました。

引き続き近隣未加盟都市や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしくお願いします。

▼2月1日付新規加盟都市一覧

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2015/newmembers1502\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2015/newmembers1502_jp.pdf)

▼加盟都市マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/memberscity/map.html>

\*\*\* 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、  
連絡先変更等は下記までご連絡ください\*\*\*

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)